



平成 26 年 3 月 10 日
株式会社日本政策投資銀行
一般財団法人日本不動産研究所

DBJ Green Building 認証の共同運営を開始
— 第 1 号として、日本生命保険相互会社「(仮称) 丸ノ内 1 丁目プロジェクト」を認証 —

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）および一般財団法人日本不動産研究所（理事長：福田進、以下「JREI」という。）は、新たに業務協力協定を締結し、DBJ Green Building 認証制度（以下「本認証制度」という。）の共同運営を開始しました。

DBJ と JREI は、平成 23 年 9 月 28 日付にて本認証制度に関する業務協力協定を締結し、環境や社会に配慮した不動産（グリーンビルディング）の分析・評価等に係る意見交換や情報交換をしながら、本認証制度の普及・促進を図ってきました。その結果、グリーンビルディングの評価基礎が確立されたことから、このたび、本認証制度の運営を DBJ と JREI による共同運営体制に移行することとなりました。

今後、DBJ と JREI は、新たな共同運営体制のもと、評価システムの精度向上を図り、本認証制度の発足当初より目指してきた、認証評価と物件の経済価値の相関に関する検証を行います。そして、グリーンビルディングが適切に評価される市場を形成することで、不動産金融市場の発展に、これまで以上に貢献することを目指します。

また、今後、共同運営体制発足後初めての認証として、JREI は、日本生命保険相互会社（本店：大阪府大阪市中央区、以下「日本生命」という。）が開発する「(仮称) 丸ノ内 1 丁目プロジェクト」に対して本認証制度におけるプラン認証（注）を実施しました。

今回の認証では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 全館 LED 照明、太陽光発電パネル、BEMS の導入などにより、優れた環境性能を実現している点
- (2) 制振構造の採用や、非常用電源設備の充実により、ビルの防災やテナントの BCP に配慮した建築スペックを実現している点

その結果、JREI は、「国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされたビル」として、5 段階で最高位の「Platinum (plan)2013」の認証を付与しました。

また同時に、JREI は、日本生命が保有するオフィスビルのうち 40 を超える物件についても、本認証制度による評価を実施しました。それぞれの評価結果を踏まえ、本認証制度について業務協力を行っている株式会社ニッセイ基礎研究所も交えて、DBJ と JREI は不動産のサステナビリティに関する調査・



研究も推進していきます。



本認証制度については、下記の URL をご覧ください。

<http://igb.jp/>

(注)「プラン認証」とは、竣工前の物件について、その開発計画を元に、環境性能やテナント利便性、その他オーナーや物件関係者との間で予定されている種々の取り組みを、DBJ Green Building 認証のモデルを使ってスコアリングし、その開発計画である「プラン」について認証する仕組みです。

(参考)

(仮称) 丸ノ内 1 丁目プロジェクト (東京都千代田区丸の内 1 丁目)

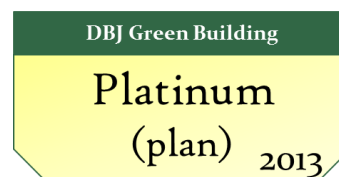


敷地面積 : 約 3,900 m²

延床面積 : 約 56,000 m²

竣 工 : 平成 26 年 6 月

構 造 : 地上 22 階、地下 3 階



国内トップクラスの

卓越した「環境・社会への配慮」がなされたビル

お問い合わせ先 :

株式会社日本政策投資銀行 アセットファイナンスグループ 電話番号 03-3244-1714

一般財団法人日本不動産研究所 業務部 電話番号 03-3503-5336